

PC ソフトマニュアル

1. システムへのログイン

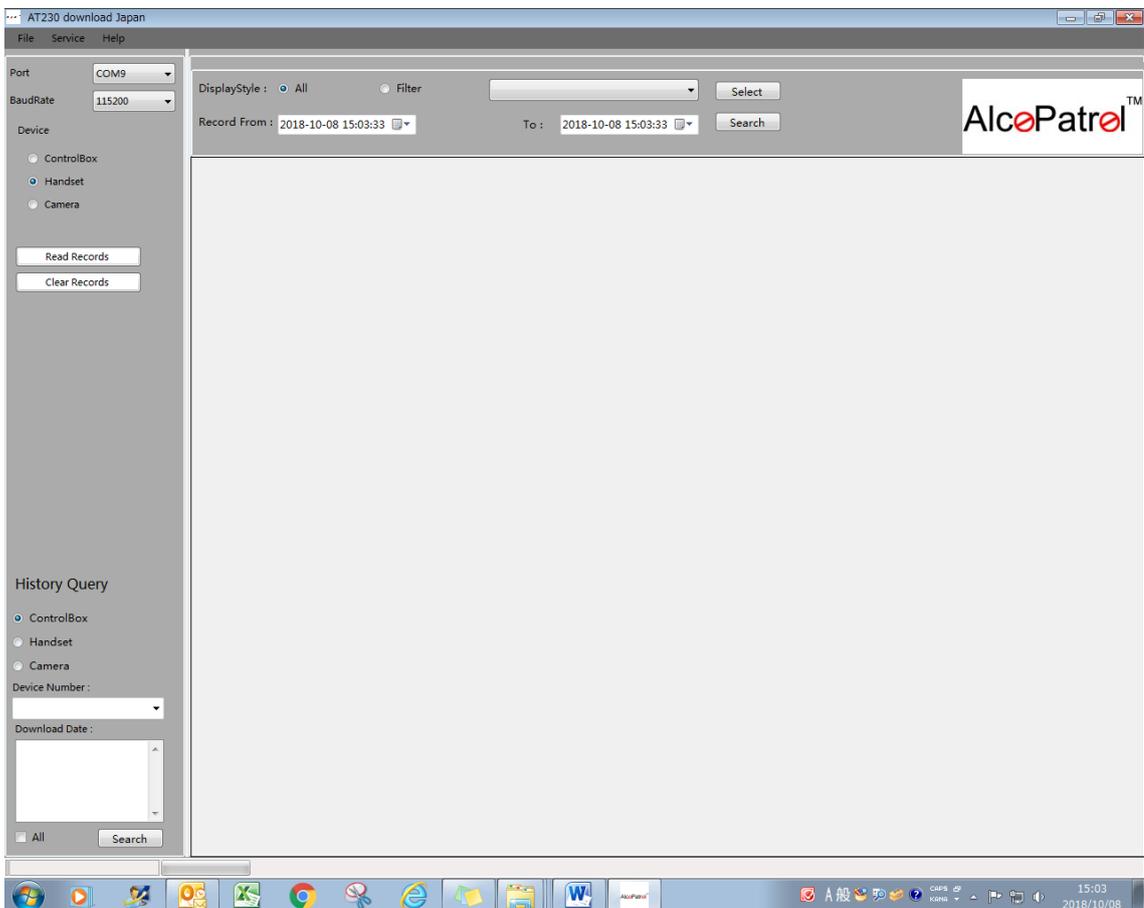
「AT230 ダウンロード.exe」をダブルクリックして実行してください。



A login dialog box with a gray background. It contains two text input fields: the top one is labeled 'UserName' and the bottom one is labeled 'Password'. Below the fields are two buttons: 'Login' on the left and 'Cancel' on the right. A small 'x' icon is in the top right corner of the dialog.

デフォルト（初期）設定は、UserName/admin Password/123456
ログイン後は、任意で変更可能です。

ログイン成功すると、下記画面が表示されます。



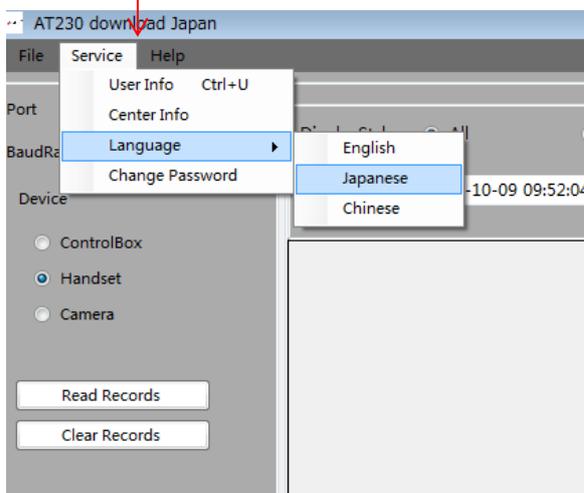
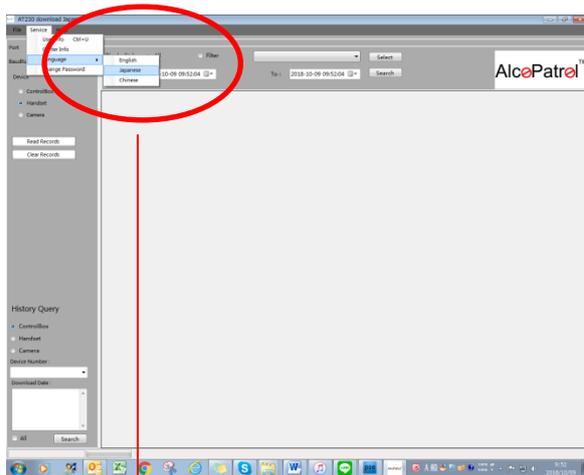
2. 言語の変更

まずは、言語を日本語にしましょう。

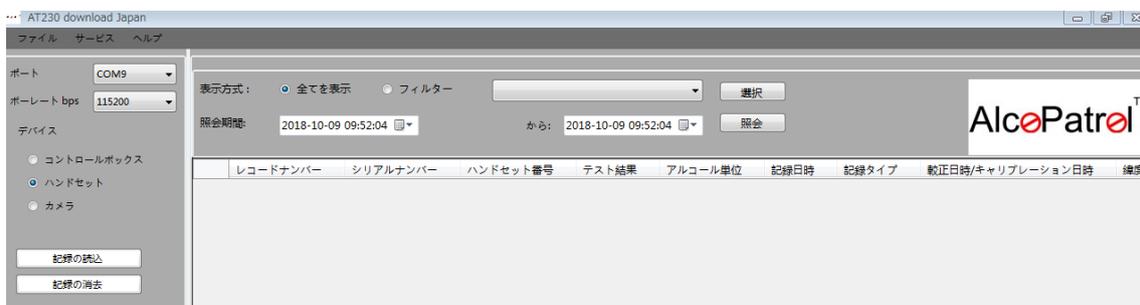
画面の左上の、<service(サービス)>→<language(言語)>→<Japanese(日本語)>を選択してください。

これで、日本語に切り替わります。

※ 言語は、日本語、英語、中国語から選択できます。



システムが日本語版に切り替わったのが確認できます。



3. データの取り込み処理（ハンドセット側操作）

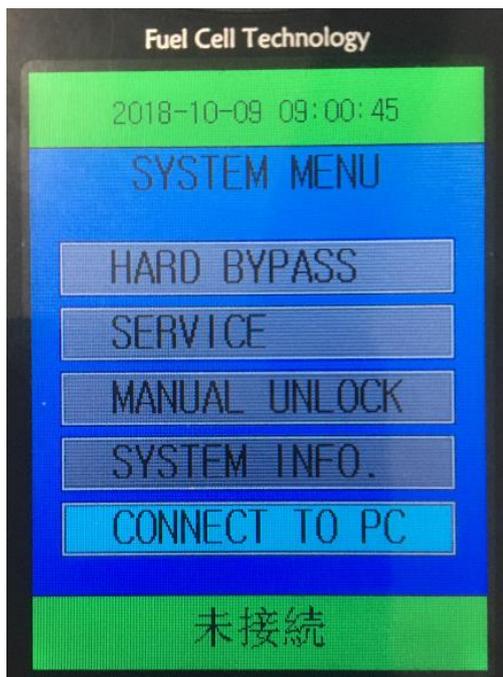
まずは、下記のUSBケーブルがパソコンとハンドセットと繋がっているか確認します。



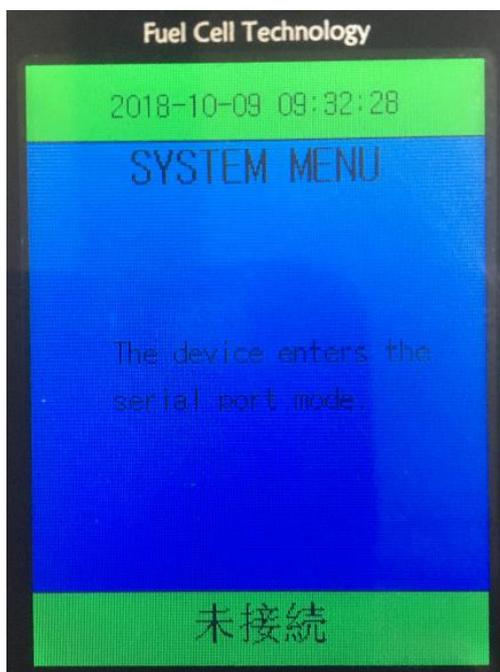
接続されていると、下記のような初期画面が表示されます。



ハンドセットの上ボタン(▲)を押すと、「システムメニュー画面」に切り替わります。



システムメニュー画面から、「CONNECT TO PC」を選択して、中央にある、ボタンを押してください。

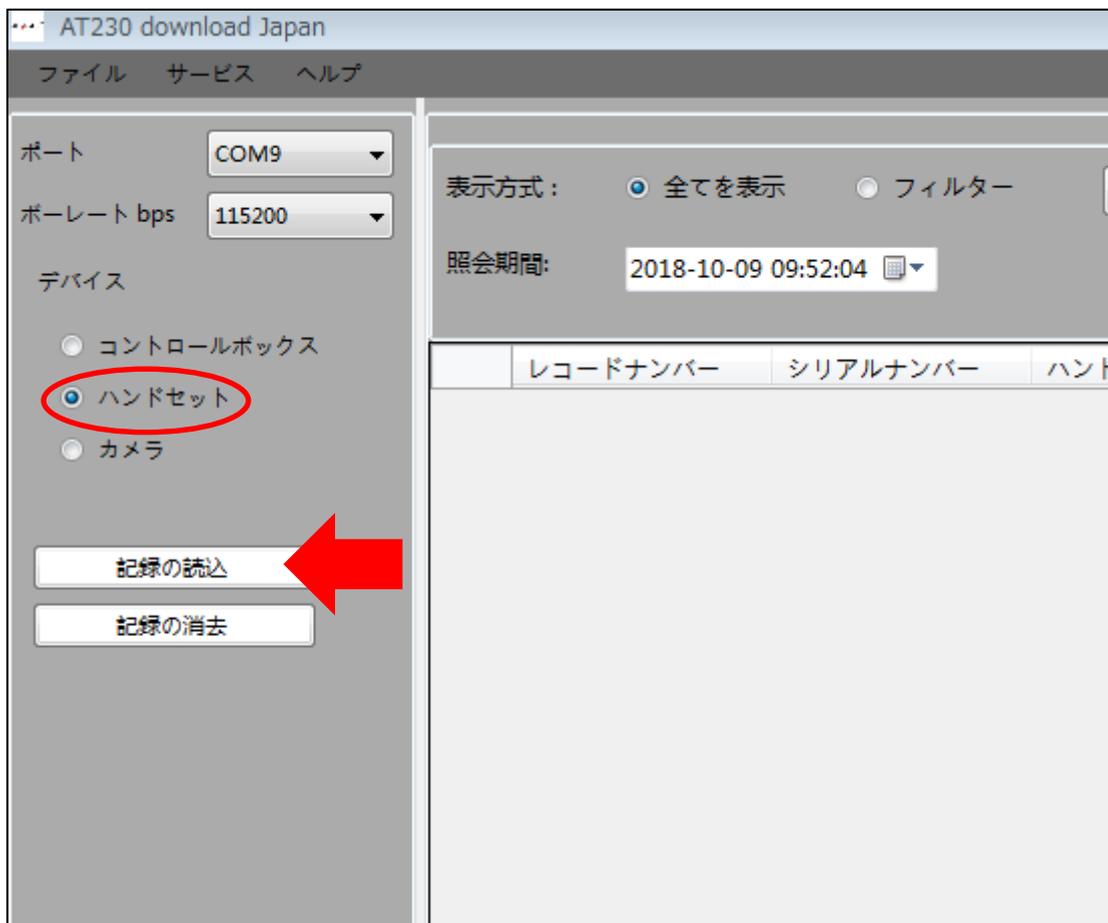


こちらの画面が表示されると、初めてハンドセットよりデータの抜き取りができます。

4. データの取り込み処理 (PC 側操作)

(1) 下記画面のように、デバイスが「ハンドセット」が選択されている事をご確認ください。デフォルト (初期設定) では、こちらが選択されているはずですが。

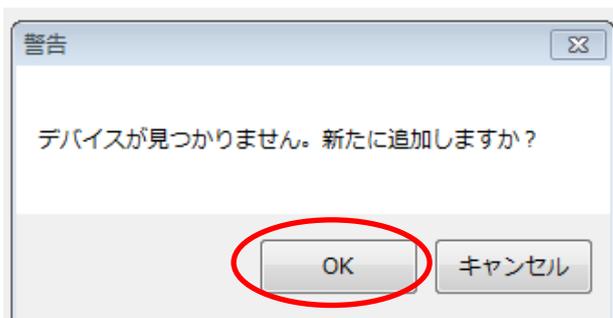
「記録の読込」ボタンを押してください。



読込を開始すると、下記のダイアログメッセージが表示されます。

初回のハンドセット登録時のみ表示されます。

登録が済めば、2回目以降は表示されません。キャンセルしても、データの取り込みはできますが、システムをシャットダウンしてしまうと、次回システム起動時にデータを確認する事ができませんので、最初は1台1台、登録をおすすめします。



(2) 登録項目は、下記画面の項目になります。

赤文字部分が入力必須項目になります。但し、必ずしも正確なデータの入力は、必要ないと思いますので、基本的な入力項目としては、ユーザー名：ドライバー名、車両番号くらいの登録でも問題ないと思います。

その他の項目も必要であれば入力する感じで問題ありませんが、入力必須項目になっておりますので、何か入力しないとユーザー登録完了しませんので、その他の項目は、“1”とか“2”とか、適当な数値を入力して頂いても構いません。

最後に、「情報の保存」を押してください。

ユーザー名	シリア...
JO	18050001
1	16001414
engineer device	18040003

ユーザー情報管理

コントロールボックス・シリアルナンバー: 18000002 *(コントロールボックス・シリアルナンバー)

ユーザー名: 山田 太郎 *(30字以下)

生年月日: 2018-10-09 *

住所: 東京都 *(50字以下)

電話: 123-456-7890 *(20字以下)

運転免許証番号: 1111111111 *(11字以下)

車両番号: 22-44 *(11字以下)

車種: 1 *(11字以下)

装着日: 2018-10-09 *

削除日: 2018-10-09 *

走行距離メーター初期数値: 12345 *(7桁数字以下)

情報の更新 情報の保

ユーザー情報保存完了!!

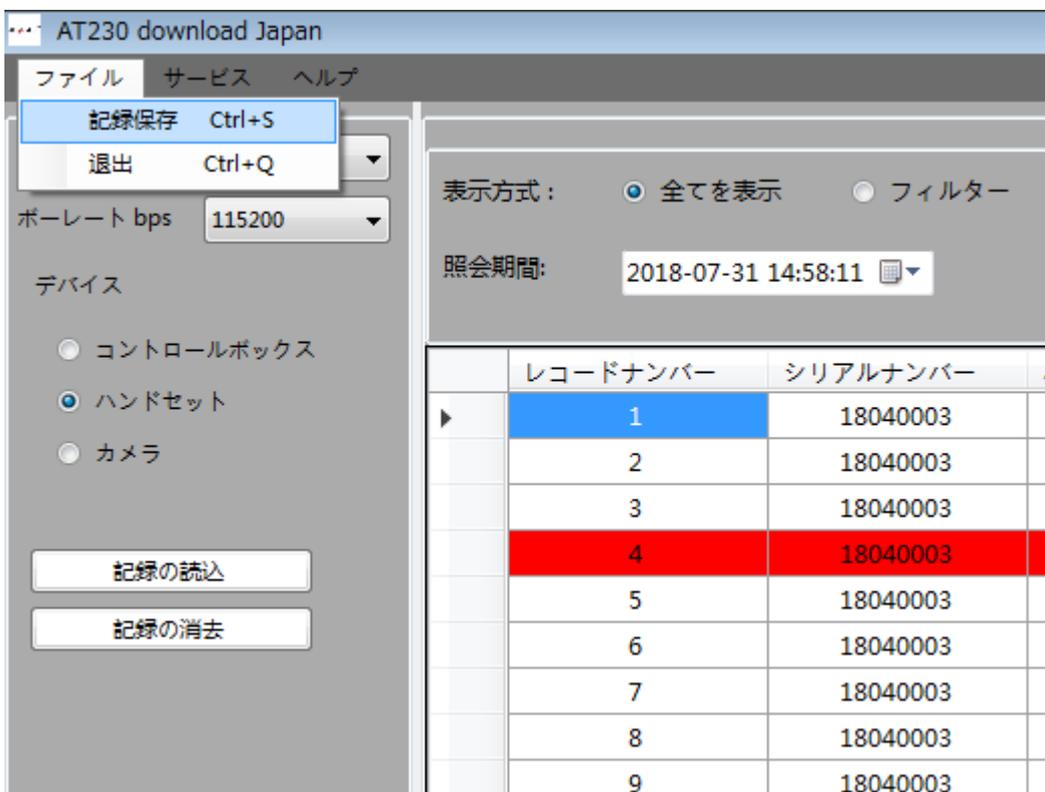
OK

(3) その後、読込したデータが表示されます。
システムより、ドライバーの操作履歴が確認できます。

レコードナンバー	シリアルナンバー	ハンドセット番号	テスト結果	アルコール単位	記録日時	記録タイプ	校正
1	18040003	17501101	0	-	2018-07-31 14:58:11	接続完了	
2	18040003	17501101	0	-	2018-07-31 14:58:22	イグニッション OFF	
3	18040003	17501101	0	-	2018-08-24 09:43:01	接続完了	
4	18040003	17501101	0	-	2018-08-24 09:43:05	ハンドセットとコントロールボックス未接続	
5	18040003	17501101	0	-	2018-08-24 09:43:20	接続完了	
6	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:51:55	コントロールボックス電源ON	
7	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:53:58	接続完了	
8	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:54:26	イグニッション ON	
9	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:54:27	テストモード	
10	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:54:43	サンプリング	
11	18040003	17501101	0	mg/l	2018-08-28 15:54:48	アルコール未検知	
12	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:54:49	フリースタート開始	
13	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:54:52	エンジン始動	
14	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:05:03	ランダムテスト未実行	
15	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:05:19	イグニッション OFF	
16	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:05:21	エンジン停止	
17	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:17:22	コントロールボックス電源ON	
18	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:17:37	接続完了	
19	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:17:39	イグニッション ON	
20	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:17:40	テストモード	
21	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:17:47	サンプリング	
22	18040003	17501101	0	mg/l	2018-08-28 16:17:53	アルコール未検知	

・出力したデータの保存方法について

① データは、画面左上の<ファイル>→<記録保存>で CSV で保存が可能です。
保存先は任意で設定してください。



② システム側でも、データを自動保存する事が可能です。

(2) で説明した、ユーザー登録をキャンセルせずに、登録していれば、ソフト側でも自動でデータを保存する事が可能です。先ほどの(3)の操作履歴データが表示されたタイミングで同時にパソコン側にデータが保存されます。

レコード番号	シリアルナンバー
20	1804000
21	1804000
22	1804000
23	1804000
24	1804000
25	1804000
26	1804000
27	1804000
28	1804000
29	1804000
30	1804000
31	1804000
32	1804000
33	1804000

この自動で保存されたデータを再度呼び出ししたい場合は、

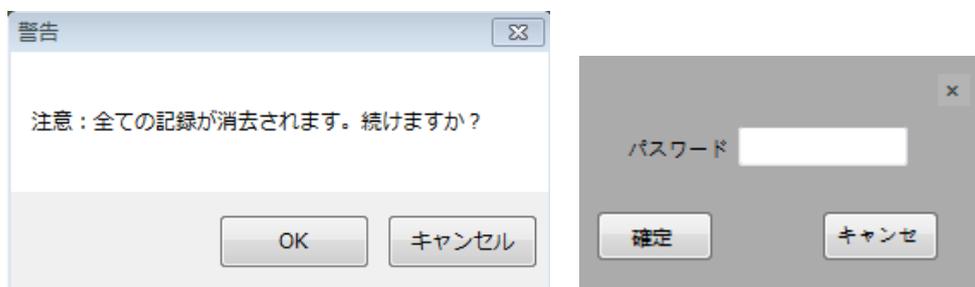
① のデバイスを選択→②の前回ダウンロード日の選択→③選択項目ボタンを押す
上記操作で、いつでも過去のデータを呼び出して、確認する事が可能です。

5. パソコン側でのハンドセットデータの消去方法について

データの消去方法については、2つの方法がありますが、今回はパソコン側で消去する方法をご説明します。

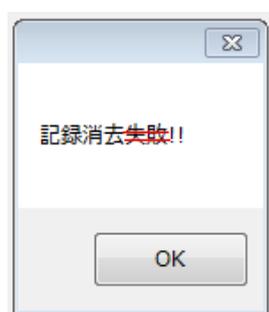
レコードナンバー	シリアルナンバー
1	1804000
2	1804000
3	1804000
4	1804000
5	1804000
6	1804000
7	1804000

ハンドセットが USB ケーブルと繋がっている状態で、上記のシステム画面左の「記録の消去」ボタンを押してください。



上記のダイアログメッセージが表示されます。

パスワードは、デフォルト（初期設定）は、「123456」になっております。



データが消去されると、「記録消去成功！」と表示されます。

※ 現在、システム不具合により、消去が完了しても「記録消去失敗」と表示されてしまいます。現在ソフト改修中の為、今しばらくお待ちください。表示だけの問題で、ケーブルをしっかりと繋いでいれば、データ自体は消去されております。

6. データの表示について

- ・指定した日付だけのデータを閲覧したい場合

例えば、運行データ自体は、1週間程度の履歴データがハンドセットに残っているとして、日付指定してデータを確認する事も可能です。

レコードナンバー	シリアルナンバー	ハンドセット番号	テスト結果	アルコール単位	記録日時
6	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:51:55
7	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:53:58
8	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:54:26
9	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:54:27
10	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:54:43

レコード	日	月	火	水	木	金	土	ハンドセット番号
	29	30	31	1	2	3	4	17501101
	5	6	7	8	9	10	11	17501101
	12	13	14	15	16	17	18	17501101
	19	20	21	22	23	24	25	17501101
	26	27	28	29	30	31	1	17501101
	2	3	4	5	6	7	8	17501101

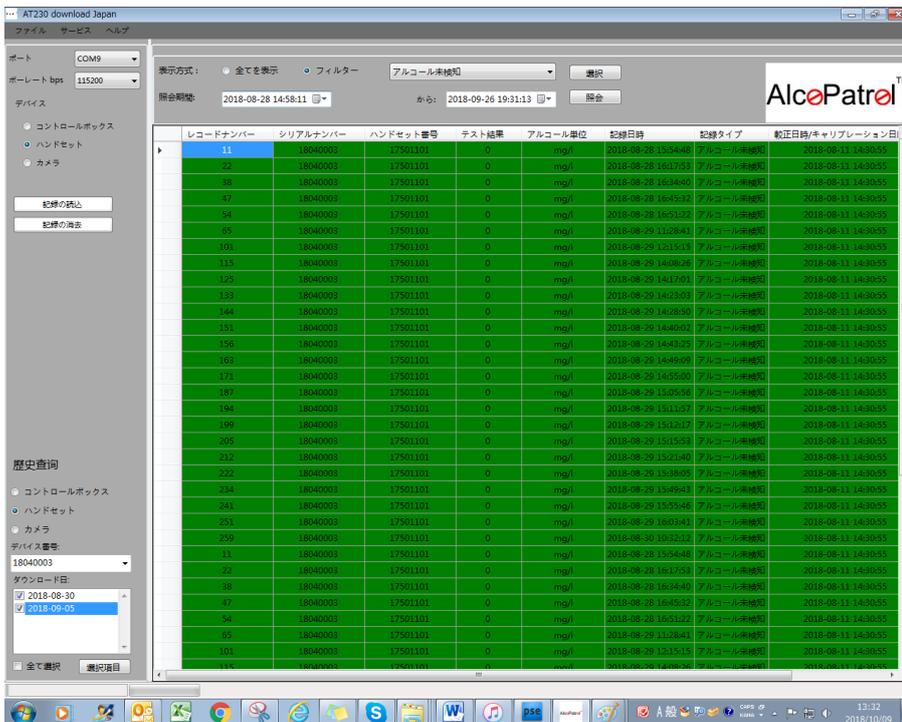
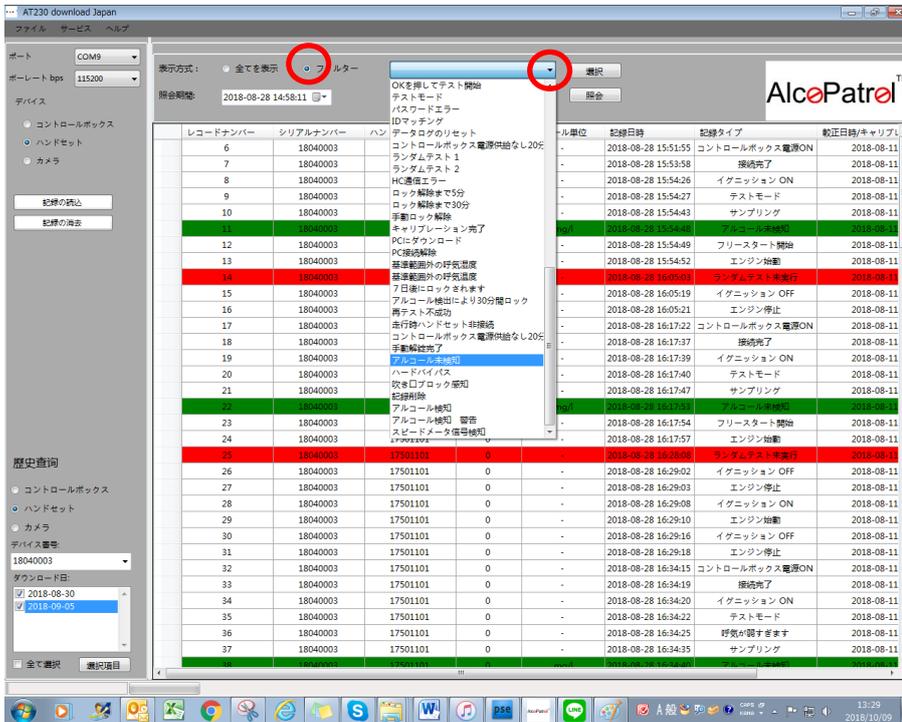
Ex) 運行データとしては、ハンドセットに、8月27日～8月31日までのデータが残っていたとして、8月28日と29日の2日分だけのデータを閲覧したい場合は、上記から、日付を選択する事が可能です。時間は手入力になります。

レコードナンバー	シリアルナンバー	ハンドセット番号	テスト結果	アルコール単位	記録日時	記録タイプ	校正日時/キャ
6	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:51:55	コントロールボックス電源ON	2018-C
7	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:53:58	接続完了	2018-C
8	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:54:26	イグニッション ON	2018-C
9	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:54:27	テストモード	2018-C
10	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:54:43	サンプリング	2018-C
11	18040003	17501101	0	mg/l	2018-08-28 15:54:48	アルコール未検知	2018-C
12	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:54:49	フリースタート開始	2018-C
13	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:54:52	エンジン始動	2018-C
14	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:05:03	ランダムテスト未実行	2018-C
15	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:05:19	イグニッション OFF	2018-C
16	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:05:21	エンジン停止	2018-C
17	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:17:22	コントロールボックス電源ON	2018-C
18	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:17:37	接続完了	2018-C

すると、8月27日のデータや8月30、31日のデータは表示されなくなります。

・表示したい項目だけの表示方法について

現在、ハンドセットにある全ての操作履歴について、システム側では表示されております。ただ、細かい操作履歴までは必要ない場合は、必要な項目のみ、表示させる事も可能です。



① 単独項目の表示について

例えば、呼気検査して、検査をクリアしたデータのみを表示したい場合は、上記画面のように、「アルコール未検知」を選択して、表示方式も「フィルター」を選択してください。

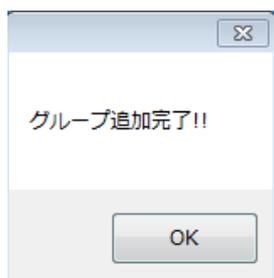
② 複数項目の表示について

この方法が、最も実際の運行データ表示に最適かと思います。

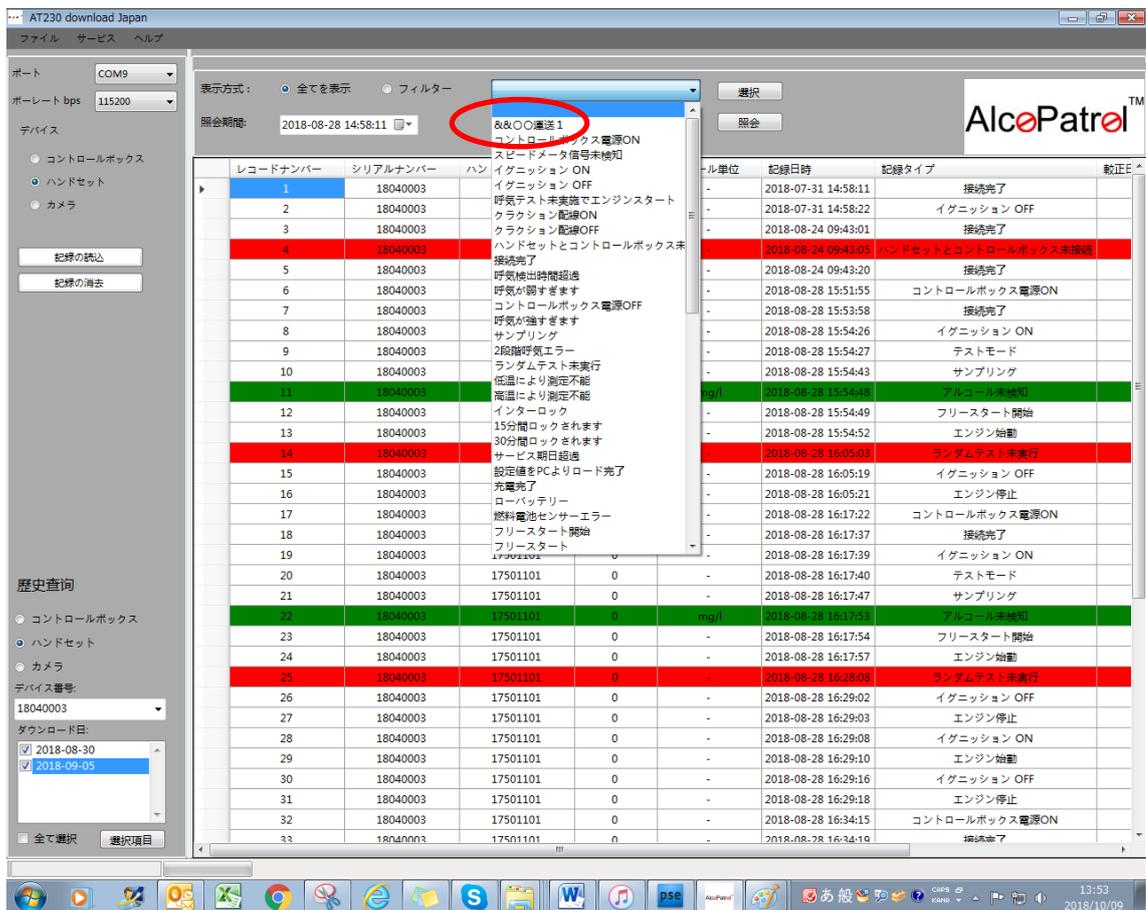
システム画面の「選択」ボタンを押します。

すると、下記のダイアログが表示されますので、ここから表示したい項目のみ選択します。その後、名前を入力して、最後に追加ボタンを押してください。

レコードナンバー	シリアルナンバー	ハンドセット番号	テスト結果	アルコール単位	記録日時	記録タイプ
1	18040003	17501101	0		2018-07-31 14:58:11	接続完了
2	18040003	17501101	0	-	2018-07-31 14:58:22	イグニッション
3	18040003	17501101	0	-	2018-08-24 09:43:01	接続完了
4	18040003	17501101	0	-	2018-08-24 09:43:05	ハンドセットとコントロー
5	18040003	17501101	0	-	2018-08-24 09:43:20	接続完了
6	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:51:55	コントロールボック
7	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 15:53:58	接続完了
8	18040003				2018-08-28 15:54:26	イグニッション
9	18040003				2018-08-28 15:54:27	テストモー
10	18040003				2018-08-28 15:54:43	サンプリン
11	18040003				2018-08-28 15:54:48	アルコール未
12	18040003				2018-08-28 15:54:49	フリースタート
13	18040003				2018-08-28 15:54:52	エンジン始
14	18040003				2018-08-28 16:05:03	ランダムテスト
15	18040003				2018-08-28 16:05:19	イグニッション
16	18040003				2018-08-28 16:05:21	エンジン停
17	18040003				2018-08-28 16:17:22	コントロールボック
18	18040003				2018-08-28 16:17:37	接続完了
19	18040003				2018-08-28 16:17:39	イグニッション
20	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:17:40	テストモー
21	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:17:47	サンプリン
22	18040003	17501101	0	mg/l	2018-08-28 16:17:53	アルコール未
23	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:17:54	フリースタート
24	18040003	17501101	0	-	2018-08-28 16:17:57	エンジン始



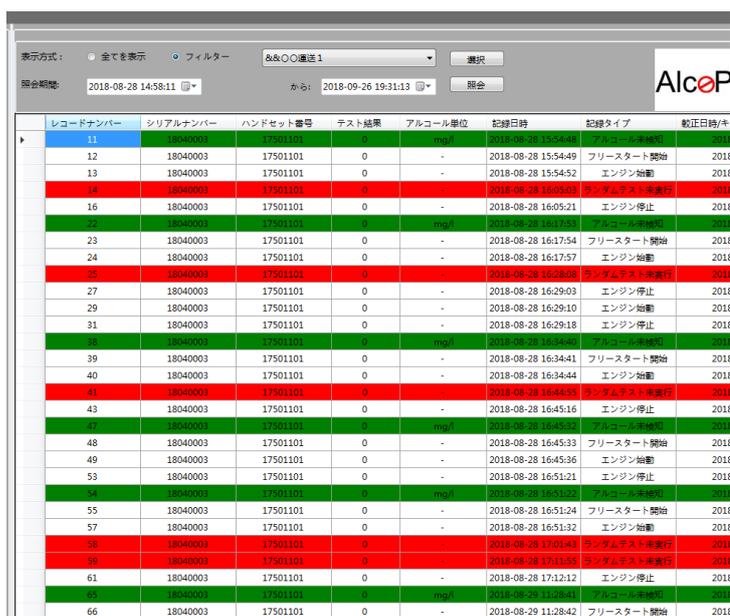
「グループ追加完了！」のメッセージが表示されます。



すると、先程名前を付けて追加したものが、選択できるようになります。

これらの項目はいくつでも作成可能です。

こちらを選択して、「照会」ボタンを押すと、先程カスタマイズした項目のみ表示されているのが確認できます。



7. システムの終了

右側の「×」ボタンで閉じてください。